

# 全力でその先へ 双葉消防!

(平成29年双葉消防本部スローガン)

発行日 : 平成29年1月1日 発行元 : 双葉消防本部 総務課 所在地 : 楢葉町山田岡字仲丸1-110

# 平成28年を振り返った双葉消防本部の漢字は「展」です。



平成28年中を表す 双葉消防本部の漢字 「展」という文字には、「展開」に表されるように物事を繰り広げるといった意味や、「進展」や「発展」に表されるように、物事が進捗したり、事態が進行して新たな局面があらわれることの意があります。そして「展望」に表現されるように、社会や地域の動きなどを見渡すことの意味もあります。

平成28年中、双葉消防本部では多岐にわたる各種研修会が開催されるなど、職員の資質向上に繋がる施策が数多く展開されました。さらに消防体制の拡充として、富岡消防署臨時拠点の24時間常駐体制への移行や、富岡消防署、浪江消防署、葛尾出張所の新たな庁舎建設計画に着手するなど、ふるさと再生と組織再生に向け進展を図ってまいりました。そして、双葉救急総合医療支援センターとの協定締結によって救急専門医が駐在することとなり、新たな体制による救急医療活動が展望できるようになった年でもありました。

以上のことから平成28年を振り返り、双葉消防本部平成28年の漢字として「展」としました。

引き続き、平成29年も双葉消防本部職員一同、地域のために確実に業務を展開し、一丸となって邁進していく決意でありますので、今後ともご理解のほど宜しくお願いいたします。 結びに、新年も皆様にとって明るい良い年となるよう、心より祈念いたします。

双葉消防本部 職員一同

### 平成28年双葉消防本部重大ニュース

- ・ ふたば救急総合医療支援センターとの協定締結による医師同乗体制
- ・ 常磐自動車道での多数傷病者事故
- 富岡消防署臨時拠点24時間常駐体制
- 青木消防庁長官激励視察
- ・ 新庁舎建設へ向けた動き
- ・ 各町村における区域解除・準備宿泊の開始
- ・ いわき市仮設住宅建物火災
- ・ 各町村における商業施設の設立
- ・ 医療機関の再開・開始の動き

# Rapid Response Car

### 多数傷病者対応訓練を実施!

平成28年11月1日(火)新設された浪江町地域スポーツセンター周辺を利用し、平成28年度多数傷病者対応訓練が行われました。

常磐自動車道の再開通以降、昼夜問わず通行量が増加傾向を示しており、双葉消防本部管内の高速道路上で多数の 傷病者が発生した交通事故を想定し訓練が行われました。

訓練では双葉消防本部15隊71名、県内消防本部12隊36名、総務省はじめ関係10機関、安藤ハザマJvから傷病者役26名が参加し、ラピットレスポンスカー(Drカー)を含む当該消防本部の救急救助初動対応、県内応援消防本部の出動手順及び受援要領、福島県DMAT(災害派遣医療チーム)及び各関係機関との連携を再確認し、有事の際の体制強化を図りました。



# 第15回双葉地方広域消防職員意見発表会が開催されました!



最優秀賞者

金井消防副士長

去る平成28年11月9日(水) 葛尾村村民会館において第15回双 葉地方広域消防職員意見発表会がおこなわれ、富岡消防署楢葉分署の金 井弘樹消防副士長が火災現場の経験から、「段階の先に」というテーマ で初期消火のスペシャリストの育成を目的とした火消し養成塾をステッ プアップ形式で実施し、防火意識を高めるための提案をしました。これ が各審査員から高い評価を受け最優秀賞受賞となりました。

なお、今年2月に福島市で開催されます第40回福島県消防職員意見発表会において、双葉消防本部代表として発表いたします。



### 意 見 発 表 者

- ■西山真平(川内出身) 「すべての人の減災を」
- ■前田功平(浪江町出身) 「始めよう率先避難者養成運動」
- ■大和田一樹(川内村出身) 「その先にあるもの」 ③ 金井弘樹(楢葉町出身)

「段階に先に」

■橋本渉(楢葉町出身)
「緊急時笛吹き運動」

# 

- ■感染経路は?
- 〇インフルエンザ
- ・感染者の咳やくしゃみによって、ウイルスがばらまかれ、それを吸い込んでしまう。(飛沫感染)
- ■初期症状は?・寒気、39℃前後の高熱
- ■予防方法は?
- マスクをする
   うがいや手洗い
- 3. 十分な栄養と休養
- 4. 部屋の加湿と換気
- ■大事なこと! ·流行する前の予防接種



1. 手洗い

〇胃腸炎

2. 十分な栄養と休養

感染する。(接触感染)

・激しい腹痛、嘔吐、下痢

- 3. タオルなどを共有しない
- 4. 食べ物は充分に加熱する



・脱水症状にならないように水分補給

・感染者の便や嘔吐物によって、人から人へ

### 川内出張所だより

### 〜火の用心ふれあいゲートボール交流会を実施しました〜







「火災のない、安全、安心の村作り」を目的に、川内村体育協会ゲートボール部の皆様と「火の用心ふれあいゲートボール交流会」を実施致しました。競技では、ゲートボール部の皆様の腕前に圧倒されながらも和やかにプレーすることができ、競技終了後には初期消火訓練と記念品贈呈を行い、交流とともに防火について学んでいただきました。

平成28年度全国統一防火標語 『消しましょう その火その時 その場所で』



連絡先 双葉消防本部 0240-25-8523 楢葉分署 0240-25-2119 川内出張所 0240-38-2119 富岡消防署臨時拠点 0240-23-6951

消防指令センター 浪江消防署臨時庁舎 葛尾出張所 0240-25-8561 0240-34-7360 0240-29-2119

